

トヨノではたく



かねの ゆみ
金野 裕美 さん

今までは門真市で建築士として新築戸建の審査関係のお仕事をされていましたが、地域おし協力隊をきっかけに豊能町へ移住されました。

地域おし協力隊員として、今、何を？



日々、どんなお仕事を
しているのですか??

金野：

令和4年11月1日に豊能町から委嘱を受けました。任期は3年間です。

近隣地域や、地域で活動されている団体さんとの連携を図りながら、まちの活性化を目指しています。

また、株式会社 能勢・豊能まちづくりの業務も行ってあり、公共施設や学校などの省エネをすすめるための診断を行い、

それらにより得た利益の一部を地域の団体さんに還元することで、豊能町の地域おしに役立てていただいています。

**なぜ協力隊に？
そのきっかけは？**

もともと、田舎の生まれで、年齢を重ねると田舎に住みたいと感じるようになり、田舎の転職先を探していたところ、ネットで偶然協力隊に出会いました！

金野さん